

一般社団法人銀座社交料飲協会における 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

(マスク着用の取扱について)

「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更等について」(2023年2月10日内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室事務連絡)におけるマスク着用の考え方を見直しを受け、一般社団法人銀座社交料飲協会におけるマスク着用の取扱については、「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(2020年6月版)に関わらず、本書によるものとする。

本書に基づくマスク着用の取扱については、2023年3月13日から適用するものとする。

「マスクの着用」の考え方の適用に当たっては、以下の点に留意する。

- ① マスクを着用するかどうかは、個人の判断に委ねることを基本とし、本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、個人の主体的な判断が尊重される。
- ② 事業者が感染対策上又は事業上の理由等により、利用者又は従業員にマスクの着用を求めることは許容される。
- ③ 感染が大きく拡大している場合には、一時的に場面に応じた適切なマスクの着用を広く呼びかけるなど、より強い感染対策を求めることがあり得る。ただし、そのような場合においても、子供のマスクの着用については、健康面等への影響も懸念されており、引き続き、保護者や周りの大人が個々の子供の体調に十分注意する必要がある。

なお、「マスクの着用」の考え方の適用後であっても、基本的な感染対策は重要であり、引き続き、「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の励行について呼びかけることとする。

以上

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

2020 年 6 月

一般社団法人銀座社交料飲協会（GSK）

店 舗

●施設管理者

- ・主な感染経路（接触感染・飛沫感染）について、従業員やお客様等の動線や接触等を考慮しリスク軽減を図る為の対策を取り安全を守る。（三密を避ける）
- ・新型コロナウイルスに関する最新情報を常に把握する。
- ・従業員が感染、または濃厚接触者と判断された場合は、速やかに保健所に情報提供をする。
- ・営業時間や、来客数の調整を図る。
- ・店舗ごとに衛生管理責任者を置くよう周知する。

●施設設備

- ・店舗入口に安全対策を取っている事とお客様にも対策をして頂く旨を明記したものを掲示し理解を求める。
- ・入口、施設内に手指の消毒液を配置する。
- ・飛沫感染を防ぐためにパーテーション、ビニールカーテン等で仕切りを設置する。（店内テーブル、カウンター席及びレジカウンター等）
- ・着席位置はできれば真正面を避けるよう、イスの配置を工夫する。
- ・大声での会話を抑制するために BGM の音量を調整する。

●衛生管理

- ・店内は窓やドアの開放、常時換気扇の使用等換気を徹底する。換気設備を設置できれば、なお良い。
- ・混雑時は入店制限をする。
- ・厨房設備、調理器具、食器、グラス、カトラリー類の衛生管理を徹底する。
- ・感染防止に必要な物（マスク、フェイスシールド、手袋、消毒液、洗剤、ペーパータオル等）の在庫の管理をしっかりとる。
- ・始業前終業後の他に定期的にドアノブ、レジ、テーブル、イス、メニューブック、タッチパネル、カラオケマイク及び機器、電気のスイッチ等店舗内の複数の人が触れる箇所を適宜洗剤等で清拭後、消毒を行う。
- ・ユニフォーム他衣類、ダスター類はこまめに洗濯をして清潔を保つ。

●トイレ

- ・ドアノブ、便座も含めた便器まわり、水洗レバー、床、洗面台、蛇口、ペーパーホルダーの清掃及び消毒をする。
- ・使用後ふたを閉めて流していただく様表示する。
- ・トイレ使用後は必ず消毒を行う。
- ・ハンドドライヤーの利用を中止し、ペーパータオルを設置する。

●休憩室

- ・店内の衛生管理と同様の換気をする。
- ・入室前後の手洗い、消毒をする。
- ・入室人数を制限し、真正面での会話、飲食を避ける。
- ・ロッカー、テーブル、イス等の備品を定期的に消毒する。

●ゴミ処理

- ・使用後のマスク、フェイスシールド、手袋、鼻水や唾液などの付着物ゴミはビニール袋に入れ密閉して廃棄する。
- ・ゴミ回収時は必ずマスク手袋を着用。ゴミ処理後は使用したマスク手袋も廃棄し、入念な手洗いと消毒をする。

従業員

●健康管理

- ・従業員がそれぞれ健康意識を高め、自発的に健康習慣を身につける。
- ・コロナウイルスを持ち込まない、拡散しないことを常に意識する。
- ・出勤前に検温し、発熱や風邪の症状等異変がみられる場合は必ず責任者に連絡して自宅療養をする。責任者への報告義務を怠らない。
- ・出勤時に再度検温し、うがい、洗剤での手洗い、消毒をして体調管理シートに記入する。
- ・マスク、フェイスシールド、業務内容によっては手袋を着用し接客する。
- ・むやみに顔や髪を触らない。触った後は手指の消毒をする。
- ・緊急を要する事情以外の国内外の移動は自粛する。
- ・私用の衣類等もこまめに洗濯をする。

●接客

- ・なるべく横並びもしくは真正面を避けた席にご案内する。お客様の横についての接客は当面の間自粛する。
- ・カウンター席は密着しないように空間を確保する。
- ・テーブルサービスで注文を受ける時は、お客様の側面に立ち可能な限り間隔を保つ。
- ・グループで来訪された場合、グループ間の間隔を保つように工夫する。
- ・身体的接触を避ける為、従業員同士もかたまらないようにする。
- ・グラスやお猪口の回し飲みは避ける。
- ・接客する従業員の交代は最小限にし、接触する人を少なくする。別テーブルに移動する際にはその都度手洗いと手指の消毒をする。
- ・お客様同士の大声での会話を控えていただくように心がける。
- ・お客様がカラオケを利用される場合、人と人との距離を空けて、横について一緒に歌うことやダンス等の行為は当面自粛する。利用後はその都度マイクやカラオケ機器の消毒をする。

●飲食

- ・食品の取り扱いには食品衛生法を遵守し、衛生管理に気をつける。
- ・できる限り手指の消毒をしてから、お酒、グラス、食器等に触れる。
- ・フルーツや菓子、食品の大皿での提供は避け、事前に取り分け個々に提供する。

●会計

- ・電子マネー等の非接触型決済の導入を推奨する。
- ・現金、クレジットカードでの支払いは、手渡しではなくコイントレイを使用する。
使用後はコイントレイの消毒をする。
- ・会計担当者はその都度手指を消毒する。

お客様

●来店時

- ・マスク着用、手指の消毒、検温をして頂く。
- その際に発熱、咳・咽頭痛等の症状のある方は入店をお断りする。
- ・店内が混みあっている場合は入店を制限することに理解頂く。

●店内で

- ・お客様同士でのお酌、回し飲みは控えて頂く。
- ・飛沫感染予防の為、大声での会話は控えて頂く。
- ・長時間の滞在は控えて頂く。
- ・カラオケ利用は人と人との距離を空けて、横について一緒に歌うことやダンス等の行為は当面自粛して頂く。

●その他

- ・店舗側が必要な対策を取り営業していることを理解して頂く。
- ・陽性反応判明者との濃厚接触者は入店制限をする旨理解して頂く。
- ・過去 14 日以内に入国制限、観察期間を必要とされる国・地域への渡航や当該地域の在住者との濃厚接触者の入店制限をする旨理解して頂く。
- ・少人数でのご来店を促す（できれば予約制が良い）
- ・新規のご来店者は失礼のないように連絡先を確認する。（個人情報の取扱いに留意する）
- ・重症化リスクの高い方のご来店には配慮を怠らない。

銀座社交料飲協会（GSK）ガイドラインについて

新型コロナウイルス感染予防と拡大防止する為の基本的な考え方を基にした、
安心安全に事業を再開するためのガイドラインです。
皆様の店舗内容に応じて参考にしてください。

※GSK ガイドラインは新型コロナウイルスの最新状況に合わせて随時見直すこととする。